

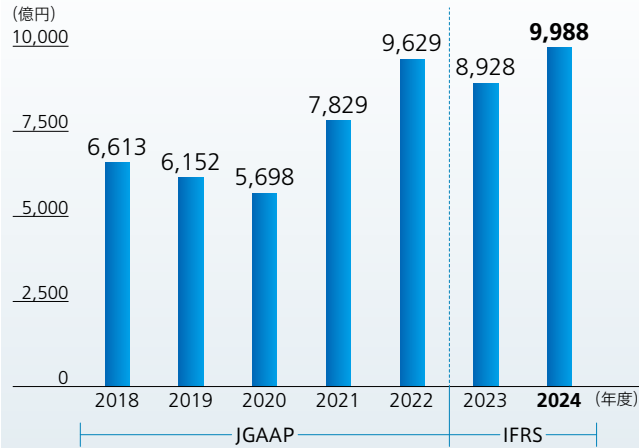
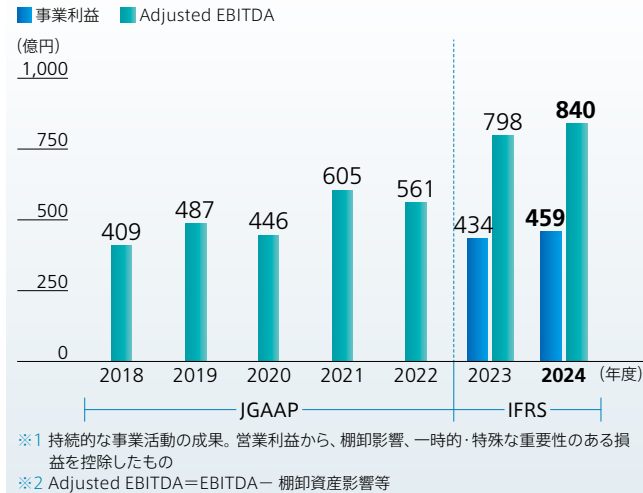
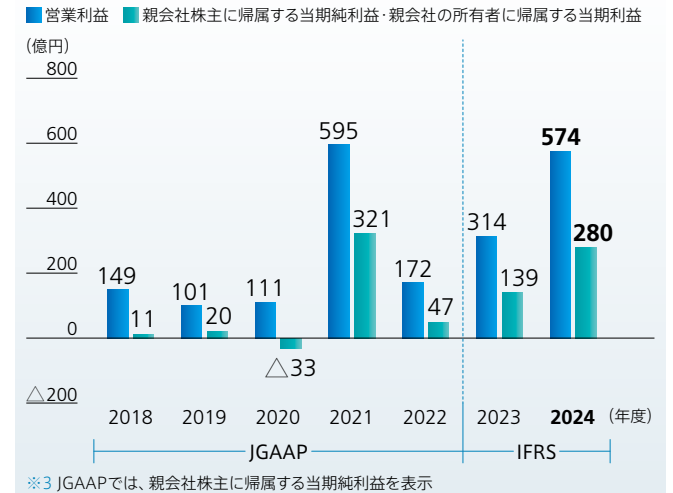
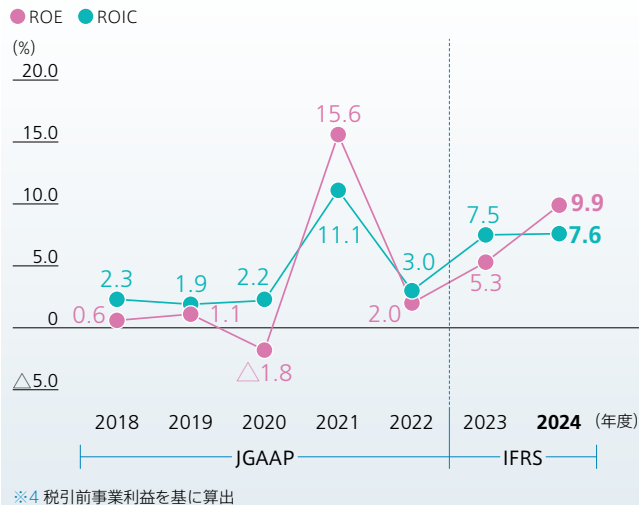
第6章 データ編

目指す姿に向けた軌跡

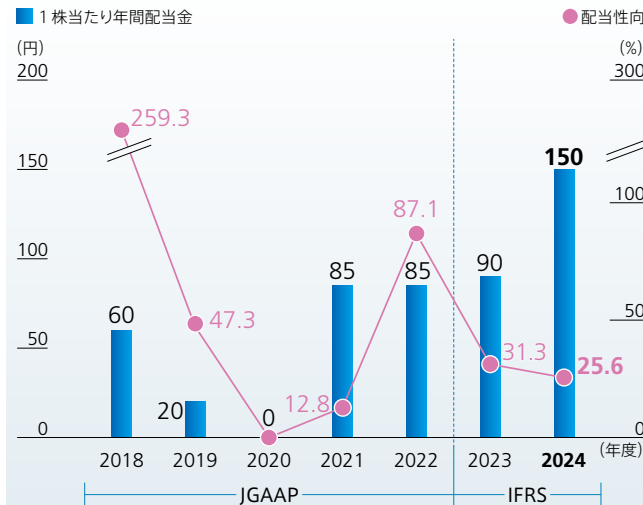
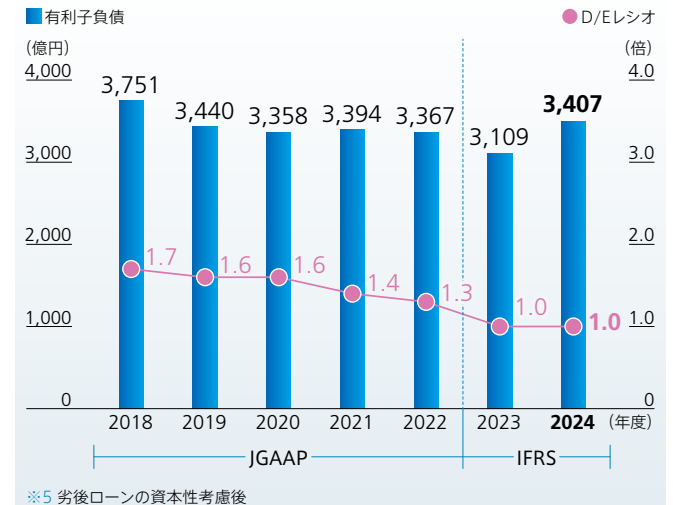


財務ハイライト

連結売上高・売上収益

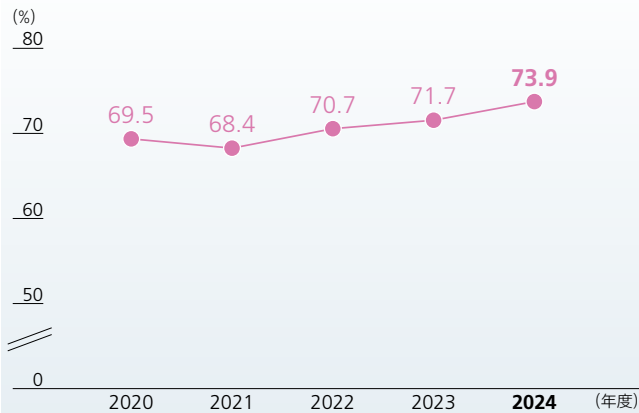
事業利益^{※1} / Adjusted EBITDA^{※2}営業利益 / 親会社の所有者に帰属する当期利益^{※3}ROE / ROIC^{※4}

1株当たり年間配当金 / 配当性向

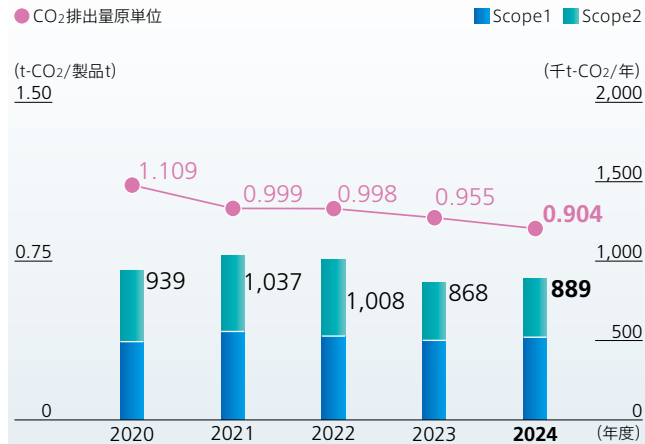
有利子負債 / D/Eレシオ^{※5}

非財務ハイライト

UACJリサイクル率※1

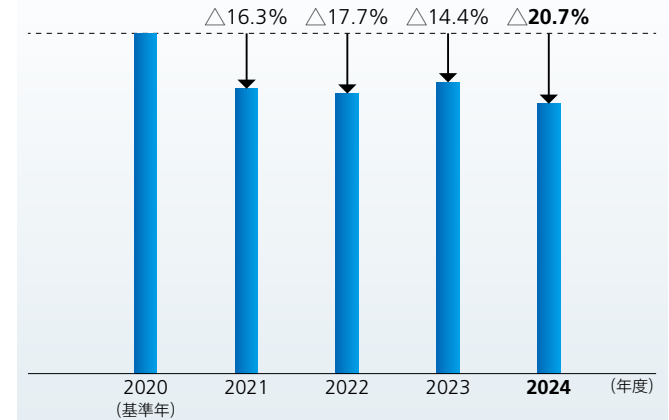


※1 UACJリサイクル率＝循環アルミ量／溶解炉への装入量(純アルミ材を除く)

CO₂排出量※2

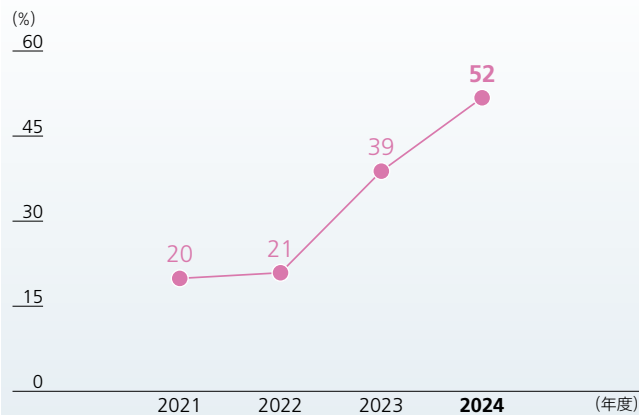
※2 2022年度まではロケーション基準、2023年度以降はマーケット基準で表示

取水量の削減率(2020年度比・原単位)※3



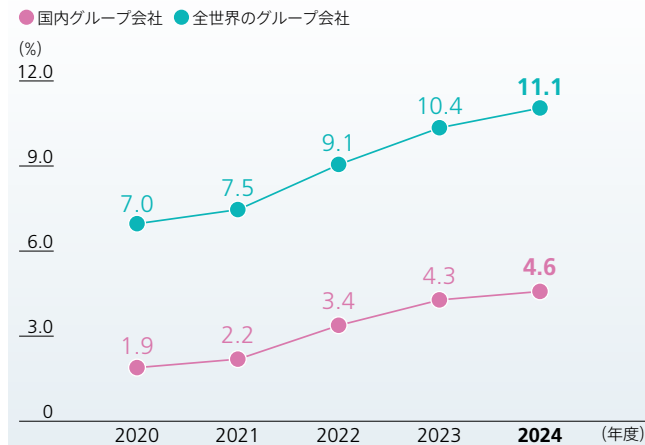
※3 取水は下水再生水含む、工業用水、水道水、井戸水、地表水を対象

人権デュー・ディリジェンス実施率※4



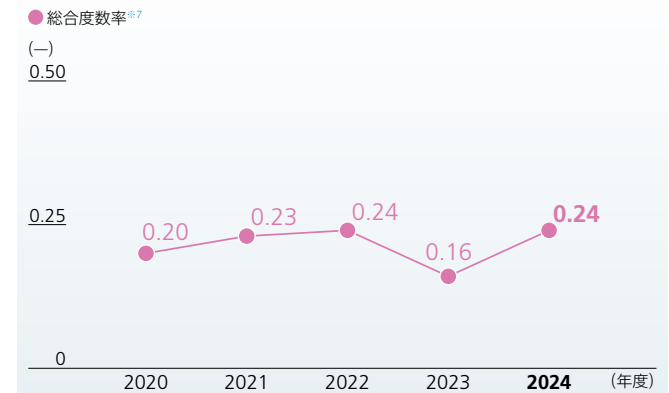
※4 人権デュー・ディリジェンスを実施したグループ会社および拠点等の従業員の総数／当社グループの従業員数

女性管理職比率※5



※5 役員を除く

労働災害の発生状況※6



※6 災害件数：死亡、休業、不休業災害の合計件数
集計範囲：海外事業場を含むUACJグループ事業場(構内協力業者を含む)
※7 総合数率は、統計期間中ののべ労働時間あたりの労働災害による死傷者数(不休業を含む)を100万時間で換算した労働災害の発生状況(頻度)を評価する指標

10年間の主要財務データ

単位:百万円(四捨五入)

業績・収益性の推移	日本会計基準 (JGAAP)										国際会計基準 (IFRS)
	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
売上高/売上収益	575,735	568,316	624,270	661,330	615,150	569,756	782,911	962,885	892,781	998,781	
営業利益	15,212	25,869	29,205	14,868	10,126	11,144	59,520	17,207	31,378	57,361	
親会社株主に帰属する当期純利益(△は損失)/ 親会社の所有者に帰属する当期利益	5,105	8,715	12,253	1,116	2,038	△3,269	32,054	4,703	13,858	27,979	
棚卸資産影響前経常利益	20,300	24,000	11,300	3,000	9,800	6,200	21,300	16,100	—	—	
事業利益※1	—	—	—	—	—	—	—	—	43,420	45,882	
Adjusted EBITDA※2	—	—	—	40,900	48,700	44,600	60,500	56,100	79,826	84,029	
財務状態の推移											
総資産/資産合計※3	662,543	725,443	774,071	807,224	752,785	732,960	828,729	860,098	914,430	970,006	
純資産/資本合計	178,582	198,360	208,396	206,204	202,716	196,445	247,589	269,258	302,046	319,588	
自己資本/親会社の所有者に帰属する持分	165,030	184,090	194,235	190,998	188,363	183,063	227,993	248,037	277,040	290,622	
有利子負債	289,006	323,825	342,336	375,080	344,011	335,789	339,447	336,700	310,854	340,700	
キャッシュ・フローの状況											
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,511	28,393	17,381	10,651	58,115	38,623	7,799	52,587	94,918	9,119	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,759	△55,456	△51,853	△34,947	△30,021	△20,950	△21,035	△26,928	△36,196	△36,873	
フリー・キャッシュ・フロー	△12,248	△27,063	△34,472	△24,296	28,094	17,673	△13,236	25,659	58,722	△27,754	
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,176	49,478	13,543	28,971	△25,852	△17,008	△652	△19,089	△43,994	12,485	
1株当たり情報											
1株当たり当期純利益(△は損失)/ 基本的1株当たり当期利益(円)※4	11.94	201.63	253.96	23.14	42.26	△67.79	664.69	97.54	287.38	585.97	
1株当たり配当金※4(円)	6	60	60	60	20	0	85	85	90	150	
主要指標											
ROE(自己資本当期純利益率/ 親会社所有者帰属持分当期純利益率)(%)	3.0	5.0	6.5	0.6	1.1	△1.8	15.6	2.0	5.3	9.9	
ROIC※5(%)	—	—	—	2.3	1.9	2.2	11.1	3.0	7.5	7.6	
D/Eレシオ※6(倍)	1.8	1.5	1.5	1.7	1.6	1.6	1.4	1.3	1.0	1.0	
自己資本比率/親会社所有者帰属持分比率※3(%)	24.9	25.4	25.1	23.7	25.0	25.0	27.5	28.8	30.3	30.0	
配当性向(%)	50.3	29.8	23.6	259.3	47.3	—	12.8	87.1	31.3	25.6	
設備投資・研究開発											
設備投資額	30,489	31,556	51,195	52,544	48,947	18,090	20,728	26,394	33,097	41,863	
減価償却費	22,893	23,508	25,686	27,215	27,748	30,007	30,585	33,493	36,406	38,147	
研究開発費	4,630	4,412	4,409	4,529	4,305	4,452	4,259	4,441	4,643	4,815	




※1 持続的な事業活動の成果。営業利益から、棚卸影響、一時的・特殊な重要性のある損益を控除したもの ※2 Adjusted EBITDA=EBITDA-棚卸資産影響等

※3 2017年度より、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を遡及して適用し、総資産・流動資産・固定資産・流動負債・固定負債・自己資本比率を算定しています

※4 2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、2016年度の期首に株式併合を行ったと仮定し、2016年度と2017年度の1株当たり当期純利益を算定しています。また、2016年度と2017年度の1株当たり年間配当額は、株式併合後の基準で換算して記載しています

※5 税引前事業利益を基に算出 ※6 劣後ローンの資本性を考慮

人的資本データ

人材戦略	実施項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
 組織づくり	UKI参加人数※1	360人	511人	888人	1,411人	1,752人
	次世代ビジネスリーダー研修参加者数※1	0人	44人	20人	45人	28人
	後継者計画策定率※2	100%	100%	100%	100%	100%
	エンゲージメント調査回答率※1	81.5%	80.0%	80.0%	90.0%	92.0%
	自主改革宣言実施率※1	—	57.0%	63.5%	72.8%	57.8%
	女性管理職比率※3	1.9%	2.2%	3.4%	4.3%	4.6%
	外国籍人材採用比率※2	5.4%	8.3%	5.6%	2.5%	11.1%
	障害者雇用率※1	2.60%	2.55%	2.44%	2.69%	2.71%
 人づくり	階層別研修参加者数、拠点数(技能系)※1	570人(26拠点)	526人(26拠点)	534人(26拠点)	463人(28拠点)	799人(27拠点)
	ものづくり学園参加拠点数※1	16拠点(うち海外0)	17拠点(うち海外0)	21拠点(うち海外1)	21拠点(うち海外1)	20拠点(うち海外1)
	技能開発セミナー受講者数、テーマ数※1	168人(10テーマ)	196人(10テーマ)	229人(10テーマ)	256人(10テーマ)	305名(10テーマ)
	階層別研修参加者数(スタッフ系)※1	381人	476人	646人	811人	989人
	360度評価実施率※4	99.5%	100.0%	99.2%	—	96.3%
	グループ公募制度異動数※1	2人	5人	1人	3人	1人
	キャリア採用比率※2	53%	68%	66%	58%	62%
 働く環境づくり	男女間の賃金水準格差※2	—	—	78.4%	78.1%	76.4%
	年間総実労働時間※2	2,026時間	2,115時間	2,062時間	2,060時間	2,075時間
	時間外労働時間※2	25.1時間	30.2時間	28.1時間	26.8時間	28.2時間
	有給休暇取得率※2	53.8%	62.0%	69.0%	67.6%	67.0%
	男性育児休業取得率※2	22.0%	42.0%	69.1%	74.0%	70.5%
	女性育児休業取得率※2	100%	100%	100%	100%	100%
	健康診断受診率※2	100%	100%	100%	100%	100%
	ストレスチェック実施率※2	94.3%	90.9%	91.7%	95.4%	95.2%

※1 グループ全体が対象 ※2 単体が対象 ※3 国内グループが対象 ※4 単体管理職が対象

会社情報/株式情報

会社概要 (2025年10月1日現在)

名称	株式会社UACJ (英文名:UACJ Corporation)
本社	東京都千代田区大手町1丁目7番2号 東京サンケイビル
代表取締役 社長執行役員	田中 信二
事業内容	アルミニウム等の非鉄金属およびその合金の圧延製品・鋳物製品・鍛造製品ならびに加工品の製造・販売等
資本金	522億77百万円
従業員数(連結)	10,203名(2025年3月末時点)
決算期	3月31日
URL	https://www.uacj.co.jp/

株式の概況※1 (2025年6月30日現在)

発行可能株式総数	170,000,000株
発行済株式の総数	46,328,193株 (自己株式1,069,835株を含む)
株主数	19,347名

※1 2025年9月30日を基準日、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行うことを予定しています

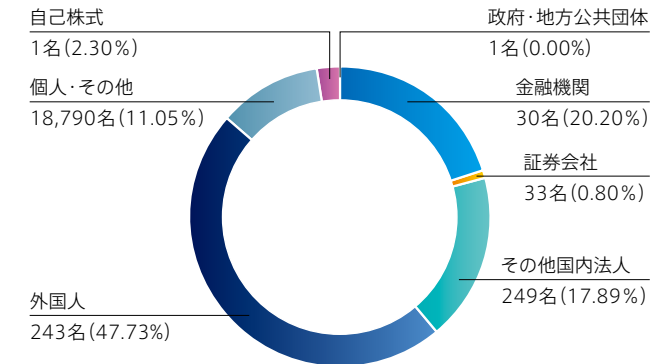
大株主の状況

株主名	持株数(百株)※2	持株比率(%)※3
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	80,759	17.84
古河電気工業株式会社	64,365	14.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	46,903	10.36
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	17,294	3.82
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	15,119	3.34
ECM MF	14,500	3.20
株式会社UACJ	10,698	—
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	10,047	2.21
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	9,873	2.18
UACJグループ従業員持株会	7,706	1.70

※2 持株数は百株未満を切り捨てて表示しています

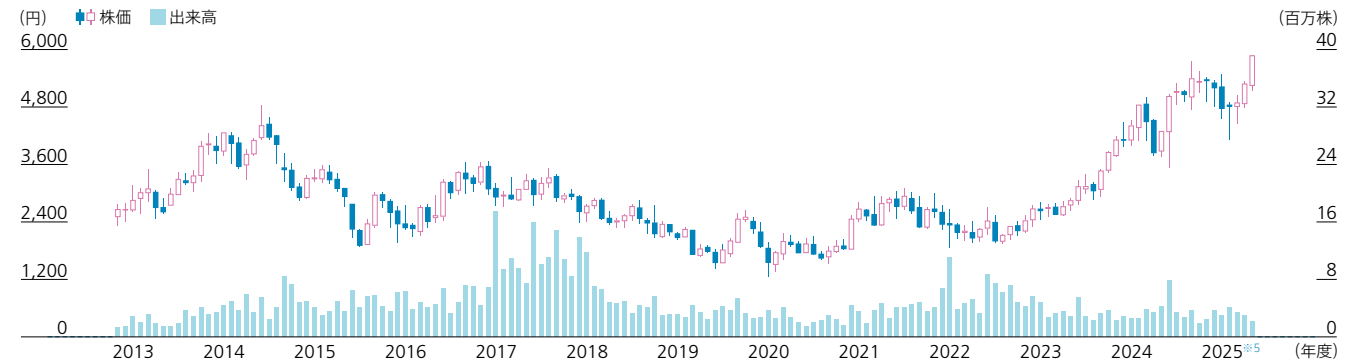
※3 持株比率は自己株式(1,069,835株)を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています

所有者別の構成比率(株式数比率)※4



※4 株式数比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しています

株価と出来高(月次) (2013年10月1日～2025年7月31日)



※5 2025年度は、2025年7月末時点を表記

外部イニシアチブへの参加・外部評価

外部イニシアチブへの参加



「Aluminium Stewardship Initiative」加盟



「国連グローバル・コンパクト」へ署名



「気候関連財務情報開示タスクフォース」
提言への賛同



「水素バリューチェーン推進協議会」に参画



「水循環ACTIVE企業」に認定



「生物多様性のための30by30アライアンス」に参加



「パートナーシップ構築宣言」に賛同

外部評価



「ディスクロージャー優良企業(2024年度)」
鉄鋼・非鉄金属部門1位



「CDP2024」で
「気候変動」「水セキュリティ」の両部門で
「A-」を受賞



2025年度「SOMPOサステナビリティ・
インデックス」構成銘柄に選定



2024年「えるぼし認定(3つ星)」を取得



2025年「プラチナくるみん認定」を取得



「フェーズフリーアワード2025」
origami™ +workが
事業部門シルバー賞を受賞

UACJレポート2025の発行にあたって

本レポートは、株主・投資家の皆様に当社グループをより深くご理解いただき、建設的な対話を促進するツールとして制作しています。編集にあたっては、これまでの対話の中でいただいた貴重なご意見を、可能な限り反映しました。

アルミニウムは、軽さやリサイクル性の高さを特徴とし、環境負荷の低い素材として需要が増加しています。UACJグループは、アルミニウムの素材の力を引き出すことで、社会課題解決と企業価値向上の両立を目指しています。本レポートでは、そのようなUACJグループならではの価値創造をお伝えすることを心掛けました。

今後も、持続的な企業価値向上を目指して、情報開示の充実に努め、IR活動に真摯に取り組んでいきます。



財務本部 IR部

編集メンバー <編集>IR部 <制作協力>総務・広報部 広報グループ

パラリンアートコンテストを開催しました

当社は、社会におけるDE&I推進の一環として、(一社)障がい者自立推進機構(パラリンアート)と共同で、障がい者アーティストを対象としたデザインコンペを2021年から開催しています。

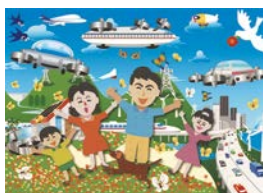
2024年は「Aluminum lightens the world」をテーマとし、79作品が集まりました。その中から、当社グループ従業員によるWeb投票でグランプリ1作品とUACJ賞2作品を選出しました。



グランプリ
ケンタさん
「アルミの仕事で得たお金で出発する
明るく軽やかな大冒険」



UACJ賞
竹ちょさん
「タブから生まれ変わる未来」



UACJ賞
tontonkikakuさん
「アルミと私たちの近未来」

株式会社UACJ

IR部

〒100-0004
東京都千代田区大手町1丁目7番2号 東京サンケイビル

<https://www.uacj.co.jp/>

<https://www.uacj.co.jp/inquiry/index.htm>

このレポートに関するご意見・ご感想は、上記へお寄せください。

“UACJ”、**UACJ** は、日本、米国、中国および欧州連合商標 (EUTM) などにおける株式会社 UACJ の登録商標です。